

第IV部

対外関係

Part IV: FOREIGN RELATIONS

第IV部の概要

第IV部に収録した記事は、インドネシアを取り巻く国際環境に関連した文献である。経済や科学技術の発達により、ヒト、モノ、カネや情報の流れが活発化するなか、対外関係に係る様々な事件が報道された。以下、国ごとに記事の内容をみていくことにする。なお、それぞれの国がどの記事に関連しているかを調べるには、索引に収録された英語の国名の右横に記されたアイテム番号から、該当する記事へアクセスするのが便利である。

まず、マレーシアとの間には、領海線に関する主張の食い違いとマレーシア国内で働くインドネシア人不法移民労働者という2つの大きな問題を抱えている。前者の関連記事は東カリマンタン州とマレーシア領サバに面するアンバラット海域の領有権、西カリマンタン州沖でのマレーシア船の漁業活動に関する記事が多い。インドネシア領海の侵犯はマレーシア以外の東南アジア諸国の漁船によっても行われており、幾年にもわたる密漁は国家財政に多額の損害を与えていると考えられている。一方、不法移民労働者の問題は、送り出す業者側の無責任さや発覚後に收容される施設の劣悪さなど、ガバナンスに関わるいくつもの課題が存在している。労働者の強制送還に加えて、主に家事に従事するインドネシア人女性労働者への虐待は、マレーシアだけでなくサウジアラビアやシンガポールでも発生しており、その保護法の整備が逼迫した課題となっている。

次にシンガポールに目を移すと、同国はインドネシアの汚職犯罪者が頻繁に逃亡する国となっており、インドネシアは同国に犯罪人引渡し条約の署名を求めてきた。一方、シンガポールは自らが望む条件でのインドネシア海域における軍事演習を求めており、両国の要望の着地点が模索される状況にある。また、リアウ群島州の海砂がシンガポールの埋立地用に密輸され、同州の環境悪化が進みつつある状況に対する批判的な論評もみられる。

住民投票の結果2002年に独立した東ティモール（正式国名はティモール・レステ民主共和国）との間では、真実・友好委員会によるインドネシア国軍や民兵による住民虐殺事件の調査が進められるとともに、和解への道が検討されている。本解題にはかつて独立派だった現政府の高官や併合派武装集団副司令官らへのインタビュー記事も収録しているのでご参照いただきたい。

オーストラリア関係では、アフマディヤ教徒とインドネシア領に住むパプア人の亡命問題がレポートされた。パプアニューギニア関連記事では、分離独立派の動きや同国からの難民の帰国が取り上げられた。

対ASEAN関係では、ASEAN憲章、ミャンマーへの対応、人権委員会の果たす役割などに関し、いずれもインタビュー記事が掲載された。

中国と台湾関係では、それぞれ輸入食品の安全基準をめぐる記事がみられた。また中国に関しては過去60年間の関係を振り返る特集が組まれている。

米国からはブッシュ、オバマ両大統領とクリントン国務長官が訪問し、両国間の関係や身辺警備に関する記事が掲載された。その他、目を引いた記事としては、両国間の兵器密輸問題とアダム・マリク元副大統領の CIA エージェント説があり、それぞれ 3 点ずつ収録している。

対イスラエル関係では、多くの死傷者を出した 2008 年末から 2009 年初頭にかけてのイスラエルのガザ地区攻撃が取り上げられた他、外相がレバノン＝イスラエル関係を語ったインタビュー記事が収録されている。その他、中東関係ではメッカ巡礼中に起こった経費や食糧供給のトラブルをレポートした記事が掲載された。

国連、世銀、WHO など国際機関との間では、スハルト元大統領の資産返却請求や鳥インフルエンザウイルスの検体サンプル送付拒否決定に関する記事が報道された。後者は WHO の政策に対し、途上国側の利益を守る立場から反対した点で注目される記事である。

宗教関係では、ヨーロッパ諸国（デンマーク、オランダ、バチカン）のイスラムへの偏った視線に対するイスラム諸国の反発が取り上げられた。インドネシアにおける抗議運動もレポートされている。

2006年（対外関係）

1426

Bumi makin panas – Kontroversi karikatur Nabi Muhammad. (Laporan utama) Tempo 34(51) Feb. 19, 2006: p.98-108
 預言者マホメットを漫画で揶揄したデンマークの新聞に対し、世界各地で拡大する抗議行動。デンマークのイスラム・コミュニティ代表へのインタビュー記録とインドネシアのムスリム知識人たちの見解を収録。

1427

Suaka politik – karena ditindas kawan sebangsa. (Forum utama) Forum keadilan 15(42) Feb. 19, 2006: p.11-21
 邪教であるとの宗教裁定 (fatwa) を下され、オーストラリアへの亡命を決めたイスラム教の一派アフマディヤ。パプア人の亡命に続いて両国関係が再び緊張か。外相に聞く。

1428

Xanana Gusmao – “Sejarah itu harus ditutup.” (Wawancara) Tempo 35(1) Mar. 5, 2006: p.50-53
 東ティモール大統領がインドネシアとの間の諸課題に関して語ったインタビュー記事。

1429

Kerusuhan di Abepura – Kebrutalan di sebuah jembatan. (Nasional) Tempo 35(4) Mar. 26, 2006: p.26-36
 フリーポート社の閉鎖を求めるデモ隊と当局が衝突し多数の死傷者。閉鎖は米国との関係で不可能？。今回の衝突の経緯を振り返ると同時に、1967以降の衝突事件を年表で追う。

1430

Kontroversi pemberian suaka – Tersodok langkah si kanguru. (Laporan utama) Tempo 35(6) Apr. 9, 2006: p.24-31
 42名のパプア州住民がオーストラリアに政治亡命。ビザ発給に対し、駐豪大使を召還。1962年以来のイ・豪関係を振り返る。

1431

Ronde kedua kemelut suaka. (Nasional) Tempo 35(7) Apr. 16, 2006: p.26-30

亡命を食い止めるため、領海線上に5隻の戦艦を配備したインドネシア軍。オーストラリア産農産品ボイコットは効果があるか。

1432

Menanti payung penaung – ketika simpati asing tiba. (Fokus) Forum keadilan 15(50) Apr. 16, 2006: p.45-53
 災害時の国際援助のあり方を規定した法案の条文はどうあるべきか。法案原文を収録。

1433

Adriana Elisabeth “Howard tidak paham situasi.” (Wawancara) Forum keadilan 15(50) Apr. 16, 2006: p.62-65
 パプア人亡命者にビザを発行したオーストラリア政府。今後の豪・イ関係をインドネシア科学院 (LIPI) の研究者が予測。

1434

Pemberontakan dari perbatasan. (Forum utama) Forum keadilan 15(51) Apr. 23, 2006: p.11-21
 パプア分離独立派はパプアニューギニアとの国境でどのような動きをしているか。歴史を回顧する。

1435

Eurico Guterres – “Republik ini ngawur.” (Wawancara) Forum keadilan 15(51) Apr. 23, 2006: p.62-66
 元東ティモール・インドネシア併合派武装集団副司令官に聞く。恩赦が与えられたアチェ分離独立派とは異なる境遇を語る。

1436

Jose Manuel Ramos Horta – “Empat dekade ke depan, kami punya banyak uang.” (Wawancara) Tempo 35(9) Apr. 30, 2006: p.52-54, 56
 東ティモール外相へのインタビュー記事。インドネシア人将校の国際裁判、西ティモールへの難民、国内治安、石油採掘、他を聞く。

1437

Jual beli peralatan tempur – Tergieur senapan tempur. (Laporan utama) Tempo 35(9) Apr. 30, 2006: p.26-34

兵器密輸容疑で米国で逮捕された3人の容疑者たち。空軍の武器調達と武器購入ビジネスの接点を探る。2005年9月以降の経緯。

1438

Senjata gelap rekanan TNI. (Forum utama) Forum keadilan 16(1) Apr. 30, 2006: p. 11-21

兵器密輸容疑で米国で裁判にかけられたインドネシア人3名と外国人2名。国会第1委員会委員と国防相に聞く。

1439

Benjamin Mangkoedilaga – “Wiranto ingin namanya bersih.” (Wawancara) Forum keadilan 16(7) June 11, 2006: p.62-66

真実・友好委員会委員長が東ティモールで起こった虐殺事件の調査と両国国民間の和解を語ったインタビュー記事。

1440

Nur Hassan Wirajuda – “Keberatan Israel tidak beralasan.” (Wawancara) Tempo 35(27) Sept. 3, 2006: p.[40]-43

外相がレバノンへの平和軍派遣計画、レバノン＝イスラエル関係を語ったインタビュー記事。

1441

Orang Indonesia di kamp Nazi. (iQra) Tempo 35(30) Sept. 24, 2006: p.[55]-[58], 60, 62-65

ナチス・ドイツの収容所に収容された元在蘭学生組織の一員による自叙伝が出版。インドネシア協会、シャフリル、反ファシズム運動の関係を解説。

1442

Pidato kontroversial Paus Benedictus XVI – Vatikan pun siaga satu. (Fokus) Forum keadilan 16(23) Oct. 1, 2006: p.37-45

イスラムが非論理的で暴力を容認する宗教と指摘したローマ法王の発言に世界のイスラムたちが一斉に抗議。インドネシアのイスラム指導者6名の見解を収録。

1443

Derita Mira, si istri “teroris”. (Forum utama) Forum keadilan 16(24) Oct. 8, 2006: p.11-21

夫アル・ファルックの逮捕以来、テロリストの家族とみなされる妻と子の苦痛。マレーシアへ移住したバリ島爆弾テロ実行犯の妻。

1444

Bisnis eks oknum TNI – Pergi untuk (tak) kembali. (Forum utama) Forum keadilan 16(25) Oct. 15, 2006: p.11-21

武器の裏取引疑惑で米国当局が4人のインドネシア人を逮捕。そのうち1人は退役軍人。現国軍と国防省のトップに責任はないのか。

1445

Pejuang Dwikora – Terganyang di Malaysia. (Nasional) Tempo 35(38) Nov. 19, 2006: p.38-41

マレーシア構想に反対し、異国の地で散った有志兵士たちの遺骨を帰還させようとする元捕虜たち。その長年の取組みを追う。

1446

Kunjungan Bush ke Bogor – Enam jam heboh Bush. (Laporan utama) Tempo 35(39) Nov. 26, 2006: p.24-31

米大統領のわずか6時間のインドネシア訪問を前に、緊張が漲るボゴールの町。政治家たちは訪問をどうみるか。

1447

Selamat datang Tuan Bush. (Fokus) Forum keadilan 16(29) Nov. 26, 2006: p.37-45

ブッシュ米大統領のわずか6時間の滞在に数千人の治安部隊を投入。警備と反対デモの様子を写した写真12葉収録。

2007年（対外関係）

1448

Muhammad Maftuh Basyuni – “Belum ada permintaan maaf dari Arab.” (Wawancara) Tempo 35(46) Jan. 14, 2007: p.76-79

メッカ巡礼者への食事の手配で、サウジ・アラビアとの間で経費算出に齟齬。巡礼中の経費に関する問題に宗教相が回答。

1449

Said Abdullah – “Stop politisasi persoalan haji.” (Wawancara) Forum keadilan 16(35) Jan. 15, 2007: p.62-66

約19万人のメッカ巡礼者が、約30時間食糧供給されず。メッカ巡礼関連トラブルへの対策を国会第8委員会副委員長に聞く。

1450

Ali Alatas – Diplomat sepanjang jalan. (Selingan) Tempo 35(52) Feb. 25, 2007: p.51-56, 59-60

アリ・アラタス元外相（1987～99年）の足跡（中伊国交正常化、カンボジア和平、東ティモール分離独立、他）を写真で振り返る。

1451

Saatnya berhenti menjual “tanah air”. (Fokus) Forum keadilan 16(44) Mar. 19, 2007: p.37-45

シンガポール干拓事業用の海砂輸出がもたらした環境問題。リアウ群島州では島が消滅。

1452

Marsekal Djoko Suyanto – “Kalau mau perang, saya paling dulu maju.” (Wawancara) Forum keadilan 16(44) Mar. 19, 2007: p.62-66

アンバラット海域でマレーシアの軍艦が領海に侵入。国軍司令官に対応策を聞く。

1453

Menyatukan puing-puing sejarah Lorosae. (Fokus) Forum keadilan 16(47) Apr. 9, 2007: p.37-45

インドネシア・東ティモール真実・友好委員会が1999年住民投票に関わった10数名を

取調べ。マタラム大学の法学者はインドネシア領への復帰の可能性を指摘。

1454

Nur Hassan Wirajuda – “Solusi damai, masak, kita tolak?” (Wawancara) Tempo 36(7) Apr. 15, 2007: p.52-54, 56

国連でイランの核開発に反対票を投じたインドネシア。その背景をハッサン外相に聞く。

1455

Perjanjian RI-Singapura – Menimbang tarik dengan ulur. (Nasional) Tempo 36(10) May 6, 2007: p.36-38, 40-41

犯人引渡し条約署名と引き換えに、インドネシア領海で25年間にわたる軍事演習を行うシンガポール。両国間で山積みの外交課題。

1456

Laksamana Madya Djoko Sumaryono – “Kedaulatan kita jangan sampai tergadaikan.” (Wawancara) Forum keadilan 17(5) May 28, 2007: p.60-64

領海の治安をどう守るか。密漁船拿捕の方策は？対策はジョコ・スマルヨノ海洋安全調整機関長官に聞く。

1457

Manusia perahan bernama TKI. (Fokus) Forum keadilan 17(10) July 1, 2007: p.37-45

国内で外貨を稼ぐ英雄と賞賛される一方で、海外では虐待を受ける女性移住労働者。賃金ピンハネや雇主の暴力を防ぐシステムは何か。

1458

Ir. Moh. Jumhur Hidayat – “Majikan Ceriyati harus ditindak tegas.” (Wawancara) Forum keadilan 17(10) July 1, 2007: p.60-64

海外で働く移住労働者が直面する多くの問題は斡旋業者とのコミュニケーション不足から発生？政府の保護機関の長官に聞く。

1459

Cekal di langit Eropa. (Ilmu dan teknologi) Tempo 36(20) July 15, 2007: p.86-92, 94-98, 100-103

航空安全システムの不備で、国内全航空会社がヨーロッパの上空通過不可能に。不十分な整備が原因で発生した事故を回顧する。

1460

Indonesia-Cina – Perkiraan non-ekonomi atas langkah ekonomi. (Liputan) Warta ekonomi 19(18) Sept. 3, 2007: p.22-28

有害物質を含む中国食品の輸入を禁じたインドネシア政府。中国はインドネシアの海産品を同じ理由で拒否。

1461

Pencarian harta Soeharto – Dua menuding Cendana. (Laporan utama) Tempo 36(31) Sept. 30, 2007: p.26-30, 32-36

国連と世銀がスハルトを世界第1位の汚職者にランク付け。両機関は不法に収奪された国家資産の返却を進める組織も結成。

1462

Ada apa dengan Malaysia – Masih ada Nicky Astria di Chow Kit. (Laporan utama) Tempo 36(35) Oct. 28, 2007: p.[26]-32, 34-36

インドネシア人不法移民労働者をめぐって緊張が高まるインドネシア＝マレーシア関係。女子労働者への暴行事件の概要を紹介。マレーシア民兵組織の代表に聞く。

1463

Anwar Ibrahim – “TKI adalah korban kezaliman pemerintah Malaysia.” (Wawancara) Forum keadilan 17(25) Oct. 28, 2007: p.60-64

マレーシアで虐待されるインドネシア人女性労働者。その政治・経済・社会的背景は何か。アンワル元マレーシア副首相に聞く。

1464

Des Alwi – Juru damai saudara serumpun. (Memoar) Tempo 36(39) Nov. 25, 2007: p.[68]-72, 74, 76, 78

インドネシア＝マレーシア間外交で活躍したデス・アルウィの生涯を写真で辿る。

1465

Memecah kebisuan Rawagede. (Fokus)

Forum keadilan 17(32) Dec. 16, 2007: p.39-48

60年前、裁判なしでオランダ軍によって殺害された483人の農民。来年、国際犯罪法廷でオランダ側の謝罪があるか。2名の証人が当時を振り返る。写真9葉収録。

2008年（対外関係）

1466

Dian Triansyah Djani – “ASEAN is a family.” (Wawancara) 17(36) Jan. 13, 2008: p.62-66

ASEAN 憲章の目指すものは何か。憲章で基本的人権はどう扱われているか。外務省 ASEAN 協力総局長に聞く。

1467

Makam, madrasah, dan perlawanan. (Selingan) Tempo 36(51) Feb. 17, 2008: p.61-64, 68, 70-72, 74, 76-77

イラン・シーア派の聖都コムに住む 23 名の著名なウラマ。当地に住むインドネシア人 5 名の半生。

1468

Bu Siti melawan Amerika. (Forum utama) Forum keadilan 17(44) Mar. 10, 2008: p.11-21

鳥インフルエンザウイルスの検体サンプルを外国に送らないことを決めたインドネシア保健相。WHO の政策のどこが不公正か。

1469

Siti Fadilah Supari – “Kalau flu biasa, dengan kerokan saja sudah sembuh.” (Wawancara) Forum keadilan 17(44) Mar. 10, 2008: p.24-28

鳥インフルエンザのワクチンをめぐり世界的不公正を暴いた本を世に問うた保健相へのインタビュー記事。

1470

Menyibak mendung di raut bunda. (Fokus) Forum keadilan 17(44) Mar. 10, 2008: p.43-51

外国人の夫を持つインドネシア人妻が感じる官僚制度と法への不満。法務・人権省滞在許可・移民局長に聞く。

1471

Askar Wataniah – Laskar awak di tanah tetangga. (Liputan khusus) Tempo 37(3) Mar. 16, 2008: p.30-32, [34], 36-37
国境を越えてマレーシアのサラワクで戦役

予備軍として訓練を受けるインドネシア青年。両国関係への影響を探る。カラー写真 10 葉収録

1472

Fitna dari Belanda – Mengapa ketakutan terhadap Islam laku di Eropa. (Laporan utama) Tempo 37(7) Apr. 13, 2008: p.106-117

オランダの政治家がイスラムの聖典とテロ事件を結び付けた映画をインターネット上に流し、緊張するヨーロッパ＝イスラム諸国間関係。映画の内容と同政治家の性格を点検。

1473

Menyapu perompak ikan di laut. (Fokus) Forum keadilan 17(50) Apr. 21, 2008: p.37-45

違法漁業の疑いで外国船 333 隻を捜査。2000 億ルピア以上の国家利益奪取行為を未遂に。海上安全調整機関の長官に聞く。

1474

Anwar Ibrahim – “Saya nonton saja perseteruan antara Mahathir dengan Badawi.” (Wawancara) Forum keadilan 17(50) Apr. 21, 2008: p.62-66

マレーシアの政情、インドネシアとの関係、移民労働者問題などについてマレーシアの元副首相が語ったインタビュー記事。

1475

Panas-dingin virus Namru. (Laporan utama) Tempo 37(10) May 4, 2008: p.[24]-31

熱帯感染症の研究のために設置された米国の実験センターがスパイ活動？研究領域や運営をめぐり両国の対立点をリスト化。

1476

Mengendus jejak inteligen Amerika di Indonesia. (Fokus) Forum keadilan 18(2) May 11, 2008: p.39-49

インドネシアに移った米国海軍の医療研究所に米国情報機関の影？秘密プロジェクトが進行中か。在米大使と研究所所長に聞く。

1477

Laksamana Madya Djoko Sumaryono – “Kami dibentuk bukan untuk mengambil alih.” (Wawancara) Forum keadilan 18(2) May 11, 2008: p.62-66

密輸、密漁、森林違法伐採、違法採掘などが横行するインドネシア。海洋治安調整機関の取り組みをインタビュー。

1478

Prof. Dr. Harkristuti Harkrisnowo, S.H. M.A. – “Prosedur peradilan ICC lebih rumit.” (Wawancara) Forum keadilan 18(13) July 27, 2008: p.62-66

国際刑事裁判所関連協定の批准により、今後の重大な人権侵害事件や戦争犯罪はどう裁かれるか。法務・人権省人権総局長に聞く。

1479

Ferrari tak mampir di Thamrin. (Investigasi) Tempo 37(24) Aug. 10, 2008: p.63-68, 72, 74-76, 78, 80

外交特権に隠蔽された高級車不法輸入事件。33カ国の大使館、外務省、蔵相、輸入業者などが介入し、国庫に2480億ルピアの損害？

1480

Laksamana TNI Tedjo Edhy Purdijatno – “Kita harus punya herder.” (Wawancara) Tempo 37(33) Oct. 12, 2008: p.107-110

新海軍参謀長にインドネシア海軍の長期展望、軍艦購入、対マレーシア、シンガポール関係、他を聞く。

1481

Menegakkan hukum di tengah samudera. (Fokus) Forum keadilan 18(28) Nov. 16, 2008: p.37-45

インドネシア領海で密漁を繰り返す外国船。漁業に関する2004年法律第31号の条文に欠陥？行政担当総局長と海洋法の研究者に聞く。

1482

Laksamana Madya TNI Budhi Hardjo – “Keamanan laut tanggung jawab kita bersama.” (Wawancara) Forum keadilan 18(30) Nov. 30, 2008: p.64-68

600万平方キロに近い広大な領海を持ち、密漁、密輸、不法入国などの犯罪が絶えないインドネシア。国際化した犯罪をどう取り締まるか。海洋治安調整機関長官に聞く。

1483

CIA dan Adam Malik – Jejak Adam, hawa panas Washington. (Laporan utama) Tempo 37(41) Dec. 7, 2008: p.26-35

ニューヨークタイムズ紙記者が著した本の中で、アダム・マリク元副大統領がCIAのエージェントだったと記述。元副大統領の家族と記者へのインタビュー収録。

1484

Kipas-kipas agen CIA – Sengkarut intelijen asing di Indonesia. (Forum utama) Forum keadilan 18(31) Dec. 7, 2008: p.11-22

長年にわたりインドネシア政治の舞台裏で暗躍してきた外国の諜報員。アダム・マリクはCIAの手先だった？警察と汚職撲滅委員会がFBIと協力。当事者たちに聞く。

1485

Dr. Makarim Wibisono – “Kepemilikan senjata nuklir bukan keuntungan.” (Wawancara) Forum keadilan 18(31) Dec. 7, 2008: p.64-68

核兵器をめぐる世界情勢はどう動いているか。アダム・マリクとCIAとの接点は？マカリム元国連大使に聞く。

2009 年 (対外関係)

1486

Agresi Israel ke Palestina – Perang kotor di jalur Gaza. (Laporan utama) Tempo 37(47) Jan. 18, 2009: p.100-113

イスラエルの攻撃で数百人の犠牲者を出したガザ地区住民。派遣を前に、戦闘訓練を行う数千人のインドネシアのイスラム急進派メンバー。

1487

Saat aksi kemanusiaan terselubung kampanye. (Forum utama) Forum keadilan 17(38) Jan. 25, 2009: p.12-22

数千人からなる福祉正義党支援者たちの反イスラエル・デモは違法キャンペーンか。選挙監視委員会委員長に聞く。

1488

Jenderal TNI Agustadi Sasongko Purnomo – “Kita patahkan klaim Filipina.” (Wawancara) Forum keadilan 17(42) Feb. 22, 2009: p.62-66

国軍の政治的中立性が失われているとの大統領の指摘に対し、国軍はどう対処するか。フィリピンに近い北スラウェシ州の3島が同国でフィリピン領と記された問題を含めて陸軍参謀長にインタビュー。

1489

Kunjungan Hillary Clinton – Ke Asia Amerika kembali. (Internasional) Tempo 38(1) Mar. 1, 2009: p.127-132

クリントン米国務長官のアジア歴訪は、アジア重視政策への転換を象徴？同長官に米・イ関係の展望を聞く。ハンバリの返還を求める副大統領と警察庁長官。

1490

PT Merpati Nusantara Airlines – Merpati tak ingkar janji, hanya menyasati. (Liputan) Warta ekonomi 21(6) Mar. 23, 2009: p.48-61

中国製航空機 15 機購入をめぐる政府間交渉が暗礁に。ムルパティ社は支払い能力なし？同社社長に聞く。

1491

Djauhari Oratmangun – “Indonesia menjadi sopir di ASEAN.” (Wawancara) Forum keadilan 17(48) Apr. 5, 2009: p.62-66

ASEAN の現状、未来、取り巻く国際環境、インドネシアのミャンマーに対する姿勢などを同事務局長に聞く。

1492

Blok Ambalat meradang. (Fokus) Forum keadilan [19](8) June 14, 2009: p.37-45

許可なくインドネシア領海に入り込むマレーシアの戦艦と戦闘機。両国はなぜ妥協点を見出せないか。海洋法の専門家 2 名に聞く。

1493

Marsekal Madya Sagom Tamboen – “Begitu terprovokasi, sangat besar biayanya.” (Wawancara) Forum keadilan [19](9) June 21, 2009: p.62-66

インドネシアの領海、領空にたやすく入り込む外国船と外国機。一方で多くの国内戦闘機やヘリが事故で墜落。国軍広報センター所長に聞く。

1494

Nasib pilu pahlawan devisa. (Fokus) Forum keadilan [19](10) June 28, 2009: p.37-45

マレーシアで続くインドネシア家政婦への虐待と家政婦の雇主への報復。既存の保護法のどの部分を改正すべきか。保護機関の所長に聞く。

1495

Rachmat Budiman – “Tak bisa sekadar mengucapkan kembaliin dong.” (Wawancara) Forum keadilan [19](12) July 12, 2009: p.60-64

インドネシアと周辺 10 カ国との領海線は明確か。外務省治安・領土政策条約局長に聞く。

1496

Anwar Ibrahim – “Malaysia harus mengawasi jaringan Noordin.” (Wawancara) Forum keadilan [19](16)

Aug. 9, 2009: p.60-64

イスラム過激派の動きやインドネシア人労働者問題にどう対処するべきか。アンワル・イブラヒム元マレーシア副首相に聞く。

1497

Membebaskan dunia, menantang arogansi. (Fokus) Forum keadilan [19](23) Oct. 11, 2009: p.37-45

ラテンアメリカで生まれ、全世界に知られるようになった「解放の神学」。カダフィ大佐の1時間以上に及んだ国連演説はイスラムの「解放の神学」に火をつけるか。国立イスラム大学（ジャカルタ）学長に聞く。

1498

Hasjim Djalal – “Diplomat harus jeli melihat peluang.” (Wawancara) Forum keadilan [19](23) Oct. 11, 2009: p.60-64

インドネシアの国連内における地位と役割の向上はあるか。悪化する対マレーシア関係への対処策は？元国連大使に聞く。

1499

Laksamana TNI Tedjo Edhy Purdijatno S.H. – “Penegakan hukum di laut tidak sinergis.” (Wawancara) Forum keadilan [19](26) Nov. 1, 2009: p.60-64

国土の約2倍の面積を占める領海の防衛をどう行うか。密輸、密漁への対処策は？海軍参謀長に聞く。

1500

Balibo 1975 – Kesaksian pelaku pertempuran. (Laporan utama) Tempo 38(42) Dec. 13, 2009: p.[128]-134

インドネシア軍の東ティモール侵攻を描いた映画が過去の傷跡を広げるとの理由で放映禁止に。退役大佐が語る豪記者殺害シーンの問題点。

2010年（対外関係）

1501

Menegakkan hukum, menjaga kedaulatan. (Fokus) Forum keadilan [19](36) Jan. 10, 2010: p.39-47

森林違法伐採、密輸など犯罪が多発するマラッカ海峡とリアウ海域をどう監視するか。周辺国との協力体制の実態は？警察と国軍関係者に聞く。

1502

Ini pulang yang sesungguhnya. (Intermezo) Tempo 38(48) Jan. 24, 2010: p.49-53, 56-58

パプアニューギニアの難民たちが数十年ぶりにパプア州へ帰国。イリアン返還以降の足跡とジャヤプラでの1週間を追う。

1503

Triyono Wibowo, SH – “Tempatkan orang yang cocok di posisi yang tepat.” (Wawancara) Forum keadilan [19](43) Feb. 28, 2010: p.60-64

ここ10年間で外務省内の改革はどう進んだか。5年前、イラクで人質になった記者2名の救出に尽力した外務副大臣に聞く。

1504

Arif Havas Oegroseno, SH LLM – “Berdiplomasi itu harus paham dan percaya diri.” (Wawancara) Forum keadilan [19](46) Mar. 21, 2010: p.60-64

インドネシアの領海線上の島々、著作権所有物、天然資源をどう保護すべきか。アンバラット海域はインドネシア領か。外務省法務・国際協定総局長に聞く。

1505

Rafendi Djamin, MA – “Dari korban jadi pembela HAM.” (Wawancara) Forum keadilan [19](47) Mar. 28, 2010: p.60-64

ASEAN政府間人権委員会の果たす機能はどのように発展するか。同委員会のインドネシア代表に聞く。

1506

Retno Lestari Priansari Marsudi –

“Diplomasi RI sudah makin dewasa.”
(Wawancara) Forum keadilan [19](49)
Apr. 11, 2010: p.60-64

オバマ大統領の度重なる訪伊延期は、米国のインドネシア軽視の表れか。外務省アメリカ・ヨーロッパ総局長に聞く。

1507

60 tahun Indonesia-Cina – Berburu fulus dari negeri utara. (Liputan khusus) Tempo 39(9) May 2, 2010: p.[67]-72, 74, 76-78, 80, 82-85

過去60年のインドネシア＝中国関係を振り返る。中国製工業製品がインドネシア市場に溢れる現状を解説。輸入果実もほぼ独占？

1508

Nasionalisme di tapal batas negara. (Fokus) Forum keadilan [20](16) Aug. 15, 2010: p.37-45

西カリマンタン州の国境地帯に住む多くの住民がマレーシアに移民。貧困、格差に加えて、政府のナショナリズム教育の欠如が背景に？後進地域開発大臣府と社会学者に聞く。

1509

Ironi diciduk diborbogol, di wilayah kedaulatan sendiri. (Forum utama) Forum keadilan [20](18) Aug. 29, 2010: p.14-26

インドネシア領海内不法漁獲でマレーシア漁船乗組員を逮捕した3名の海洋漁業省警備担当官が逆にマレーシアの海上警察によって逮捕。マレーシア政府の横暴な行為とインドネシア政府の弱腰外交に批判の声。

1510

Bisikan di sekitar presiden – Ingin citra, malah panen cela. (Forum utama) Forum keadilan [20](24) Oct. 17, 2010: p.11-22

南マルク共和国建設を目指したグループによる大統領逮捕命令を理由に、オランダ訪問を取りやめたユドヨノ大統領。その決定の背景は何か。大統領特別スタッフに聞く。

1511

Mi instan di Taiwan – Siapa menggoreng

Indomie. (Ekonomi) Tempo 39(34) Oct. 24, 2010: p.[109]-112, 114-118

規定以上の薬剤使用を理由にインドネシアのインスタント麺を回収した台湾当局。台湾は販売戦争を仕掛けた？麺関係統計3種収録。

1512

Dra. Kustantinah, Apt, M. App. Sc – “Kalau meracuni negara lain, pintu sorga akan tertutup.” (Wawancara) Forum keadilan [20](25) Oct. 24, 2010: p.60-64

台湾に20年にわたって輸出されてきた同じメーカーのインスタント麺がなぜ回収されたか。薬品・食品監査機関所長に聞く。

1513

Mohamed Azmin Ali – “Ini akibat pemerintah Malaysia angkuh.” (Wawancara) Forum keadilan [20](26) Oct. 31, 2010: p.60-64

領海や移民労働者の問題などで緊張するインドネシア＝マレーシア関係。マレーシア国民正義党副党首に聞く。

1514

Kunjungan Obama – 24 jam lawatan Obama. (Luar negeri) Tempo 39(37) Nov. 14, 2010: p.138-142, 144-146, 148-149

2度の延期の後、やっと実現したオバマ米大統領のインドネシア訪問。24時間の滞在で伝えたかったメッセージは何か。2国間の経関係はエネルギー部門でより緊密化？

1515

Diplomasi minyak the smiling professor. (Memoar) Tempo 39(43) Dec. 26, 2010: p.[65]-68, 70-72, 74

スプロト元オペック事務総長の半生を写真で振り返る。石油外交はどのように展開したか。写真10葉収録。

1516

Duka cita pahlawan devisa. (Fokus) Forum keadilan [20](30) Nov. 28, 2010: p.37-45

雇い主の暴力にさらされる海外のインドネ

対外関係

シア人家政婦。労働力省の政策の問題点は何か。海外労働者保護関連 NGO 代表に聞く。